

参考(Team Beyond及びプラットフォームについて)

TEAM BEYONDとは？

パラスポーツ普及を目的とした東京都のプロジェクト。
大会情報の発信や、登録メンバーをはじめ幅広い層が参加できる
パラスポーツのイベント、企業・団体によるパラスポーツ支援の後押しなどを行っています。
個人及び企業・団体向けのメンバー制度があります。(会費無料)



パラスポーツを
もっと、身近に。

<https://www.para-sports.tokyo/>

メンバー企業・団体向けイベント

- ・「BEYOND CONFERENCE」年2回開催。シンポジウム、障害疑似体験のワークショップ、交流会等を実施
- ・メンバー企業・団体向け観戦会 車いすラグビー、車いすバスケットなどの観戦にご招待。観戦後には交流会も実施

プラットフォームのイメージ

パラスポーツ競技団体

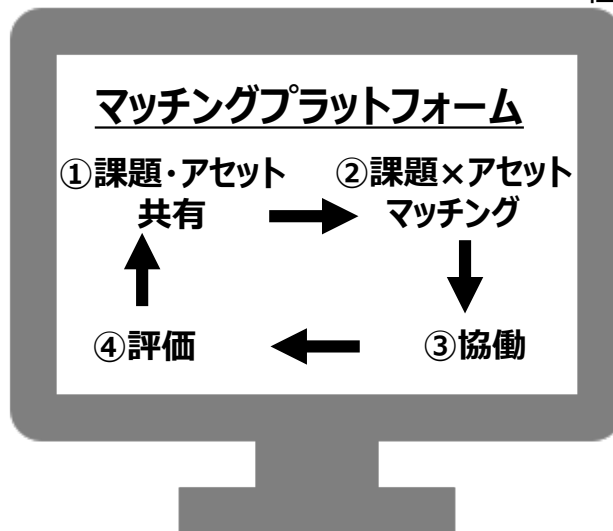
都内で活動する競技団体や
地域スポーツ団体
(対象：100団体を想定)

企業

- ・TEAM BEYONDメンバー企業
(R6.9月末 約1,200社)
- ・社会課題に関心ある企業

競技団体の課題・
求める支援

- ✓大会スポンサー
- ✓サプライヤー
- ✓ボランティア人材
- ✓団体運営職員
- ✓競技用具開発
など



アセットの提供

- ✓大会スポンサー
- ✓物品提供
- ✓ボランティア人材
- ✓プロボノ
- ✓競技用具開発
- ✓施設貸出
など

プラットフォーム運営事業者
(スタートアップ企業)

- ・マッチングプラットフォームの構築・運用
- ・マッチング活性化に向けたアプローチを実施
例 競技団体・企業の紹介画面の作成をサポート など

課題の性質にあわせたマッチングプラットフォームの支援メニュー

以下1.2.のいずれかの支援メニューを提供できることを要件とする。両方を提供できると望ましい。

1. 【ライト案件】 競技団体の日常的な困りごと解決
→プラットフォーム上で競技団体と企業が直接やりとりをしてマッチング成立
→競技団体と企業の二者で協働
2. 【伴走型案件】 持続的な協働による新たな価値の創造 (1年で2～3件程度を想定)
→プラットフォーム運営事業者が競技団体・企業に協働に向けた助言等を行い、マッチング成立
→定期コンサルティング・伴走型支援により競技団体と企業の協働を推進